

# 岩手県感染症週報

平成17年第18週（5月2日～5月8日）

岩手県結核・感染症情報センター

## 第18週の概要

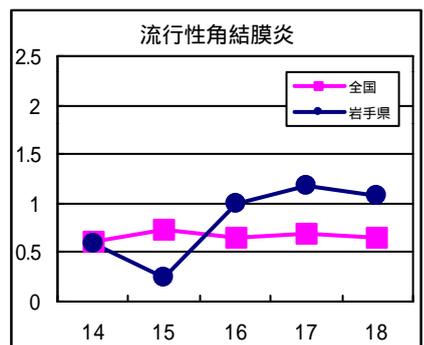
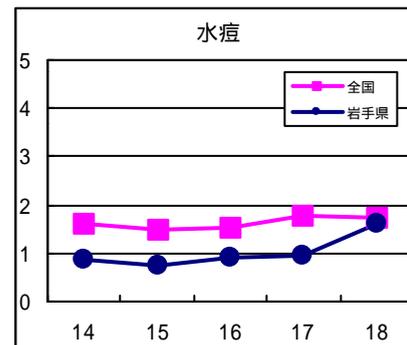
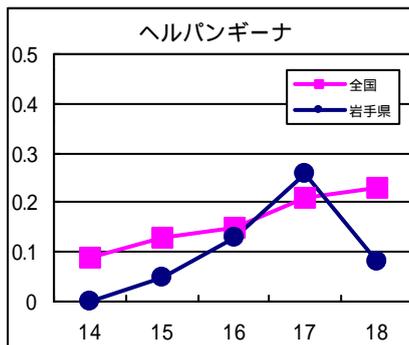
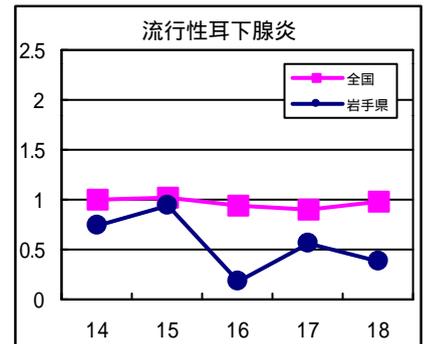
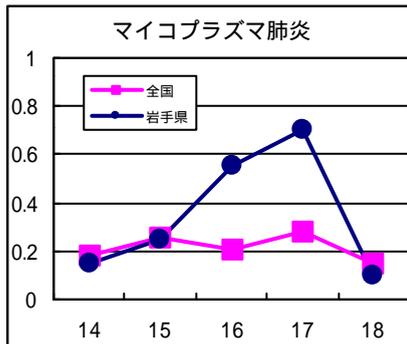
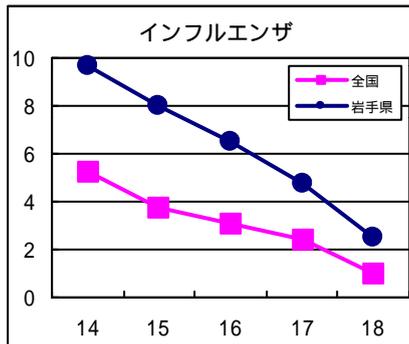
- |       |                     |                    |
|-------|---------------------|--------------------|
| 1類感染症 | } 患者発生の報告はありませんでした。 | 4類感染症              |
| 2類感染症 |                     | 5類感染症（全数把握対象疾患）    |
| 3類感染症 |                     | ・患者発生の報告はありませんでした。 |

### 5類感染症（定点把握対象疾患）

- ・この週は、ゴールデンウィーク期間中のため医療機関も休診のところが多く、一般的に患者数は少なめです。
- ・インフルエンザは前週から患者数はだいぶ減少しましたが、久慈、一関など一部の地域ではまだ、だらだらと患者発生が続いていますので注意が必要です。
- ・水痘が増加しています。この週に患者数が多いのは、盛岡、水沢、久慈地区です。水痘は、本県では年に2回の流行期があります。5月上旬から増え始め7月中旬にピークを迎える流行期と9月下旬から増え始め年末にピークを迎える流行期です。感染の予防には予防接種が有効です。
- ・例年、これからの季節は細菌性の食中毒が増加する傾向にあります。家庭でも食品を取り扱う際には、「清潔」（食品に原因菌を付けない）、「迅速または冷却」（食品で原因菌を増やさない）、「加熱と殺菌」（食品中の原因菌を消滅させる）の食中毒予防三原則を守り、食中毒をおこさないよう基本的な衛生習慣を身につけることが大切です。

## 最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		14	15	16	17	18		
インフルエンザ	岩手県	9.63	8	6.47	4.76	2.53	↘	
	全国	5.24	3.75	3.1	2.38	1.02		
咽頭結膜熱	岩手県	0.05	0.03	0.05	0.08	0.08	→	
	全国	0.15	0.17	0.2	0.24	0.22		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.45	0.58	0.87	0.76	0.21	↘	
	全国	0.96	1.23	1.44	1.41	0.96		
感染性胃腸炎	岩手県	1.97	2.21	3.03	3.18	2.61	→	
	全国	5.3	5.51	5.81	5.68	4.05		
水痘	岩手県	0.87	0.76	0.89	0.97	1.63	↗	
	全国	1.62	1.47	1.52	1.77	1.74		
手足口病	岩手県	0.08	0.05	0.26	0.05	0	↘	
	全国	0.14	0.17	0.21	0.27	0.25		
伝染性紅斑	岩手県	0.29	0.32	0.24	0.29	0.34	→	
	全国	0.25	0.22	0.27	0.29	0.19		
突発性発疹	岩手県	0.45	0.68	0.79	0.42	0.5	→	
	全国	0.64	0.68	0.69	0.66	0.52		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0.03	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0	0.01	0.01	0.01		
ヘルパンギーナ	岩手県	0	0.05	0.13	0.26	0.08	↘	
	全国	0.09	0.13	0.15	0.21	0.23		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0.01	0.01	0		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.74	0.95	0.18	0.55	0.39	→	
	全国	1	1.03	0.93	0.9	0.98		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01		
流行性角結膜炎	岩手県	0.58	0.25	1	1.17	1.08	→	
	全国	0.61	0.74	0.65	0.69	0.66		
RSウイルス感染症（患者報告数）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	44	34					
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0.05	0	0	0	→	
	全国	0	0	0.01	0.01	0.01		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.03	0.02	0.02	0.03	0.01		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.15	0.25	0.55	0.7	0.1	↘	
	全国	0.18	0.26	0.21	0.28	0.15		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印：ほとんど患者が発生していません
- ：患者が発生しています
- ↘：警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↗：多くの地区で警報値を超えています

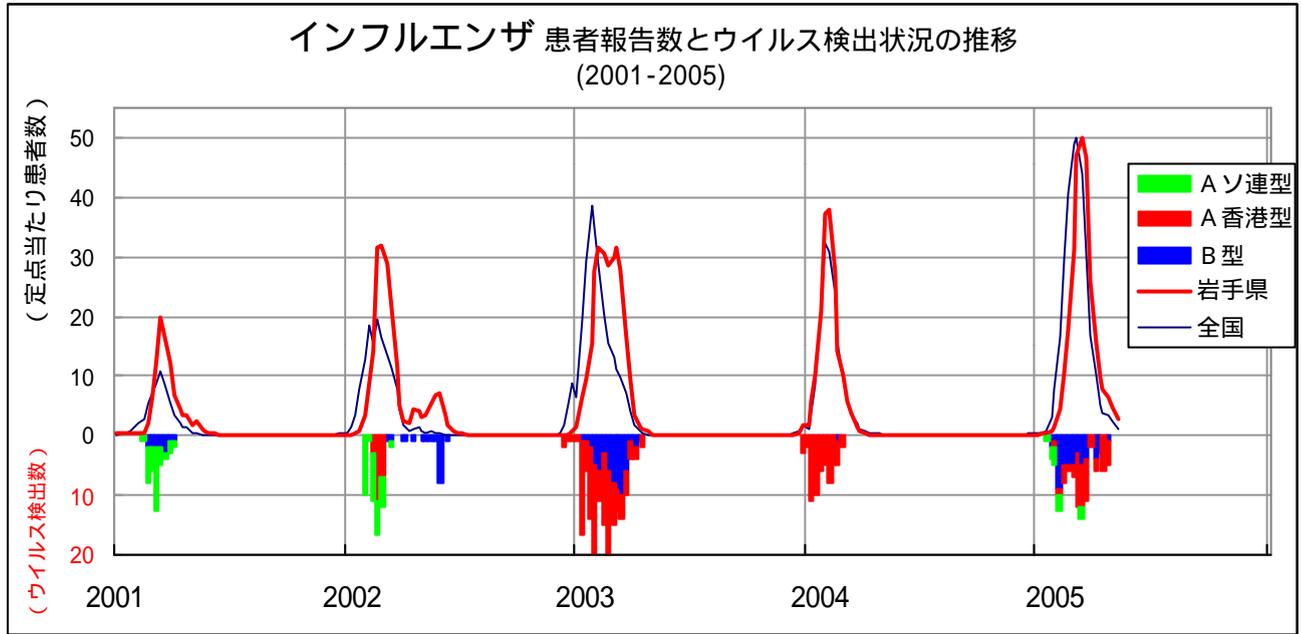
全数把握対象疾患（過去5週の動き）									(患者発生数)	
分類	疾病名	岩手県					全国			
		(週) 14	15	16	17	18	累計	18	累計	
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	14	
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	5	201	
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	20	
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	5	
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	1	18	260	
四、 五類 感染症	アメーバ赤痢	1	0	0	0	0	1	3	225	
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	6	
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	22	
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	2	0	98	
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	2	
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	5	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	0	48	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	1	24	
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	0	5	332	
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	17	
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	3	
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ツツガムシ病	0	0	0	0	0	0	3	27	
	デング熱	0	0	0	0	0	0	2	12	
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	1	2	
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	梅毒	0	0	0	0	0	1	1	158	
	破傷風	0	0	0	0	0	0	0	26	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	29	
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マラリア	0	0	0	0	0	0	0	21	
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	1	37		
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0		

昨年11月5日に感染症法が改正されたことに伴い、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。  
できるだけ早い時期に、新しい分類による情報をお届けできるよう準備していますので、ご了承ください。

今注目の感染症

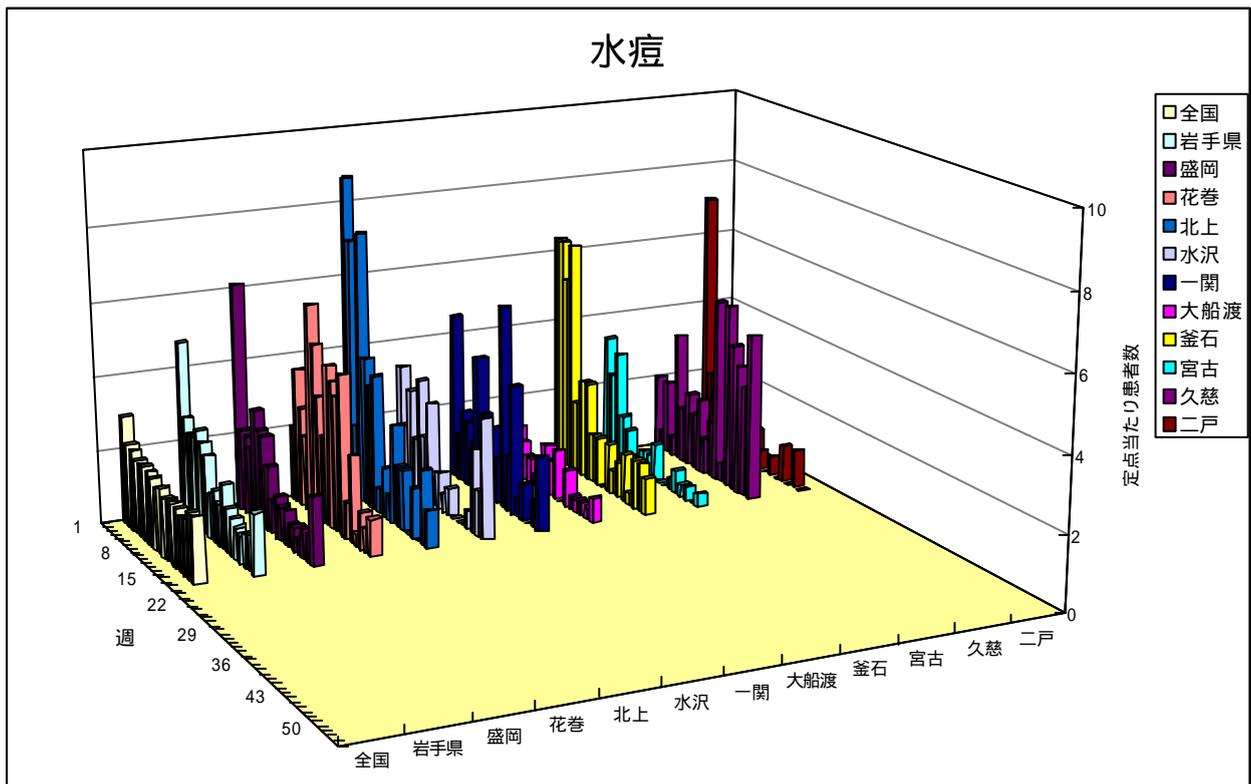
インフルエンザ

今シーズンのインフルエンザの流行は、第10週が流行のピークとなりました。全国的には、第9週がピークで第10週には減少しています。県環境保健研究センターの病原体検査では、Aソ連型、A香港型、B型の3種類のインフルエンザウイルスが分離されており、これらのウイルスが同時に流行していることが示唆されています。



水痘

水痘が各地で増加を始めています。これから7月中旬にかけて流行期となりますので注意が必要です。



## 病原体検出情報

- ・インフルエンザの患者の咽頭拭い液からA香港型インフルエンザウイルスを3例、B型インフルエンザウイルスを1例分離検出しました。
- ・感染性胃腸炎の患者の便からA群ロタウイルスを4例検出しました。

## 医療機関からの情報

盛岡地区の医療機関から

- ・インフルエンザはほぼ終息したように見えるが、紫波、矢巾地区にまだ残っている。
- ・連休で小児科外来もインフルエンザがようやく終焉したようだ。

## 集団感染情報

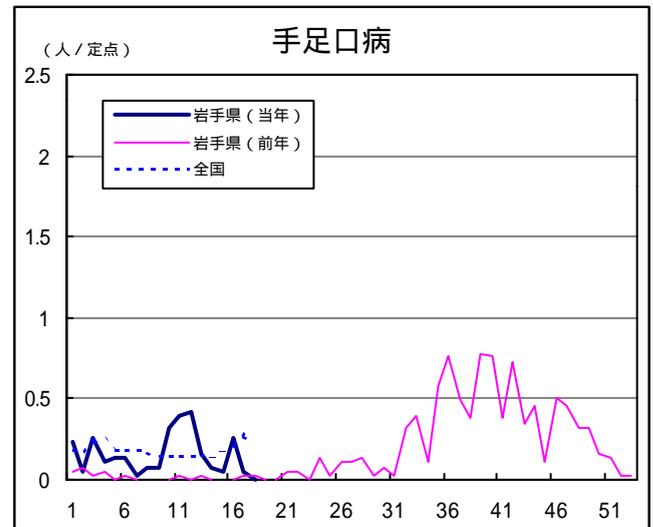
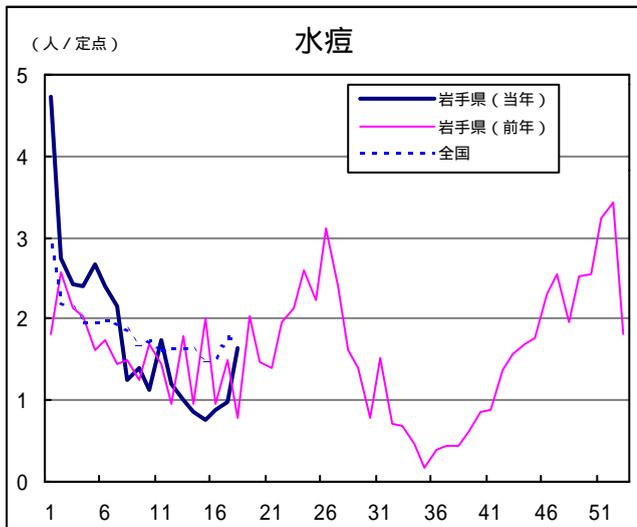
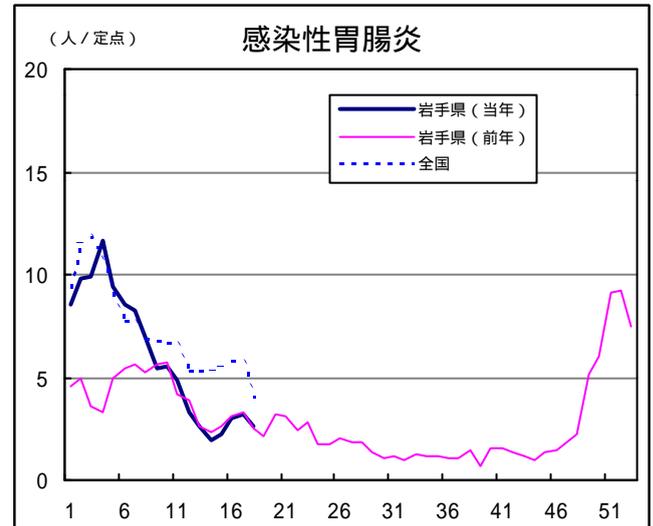
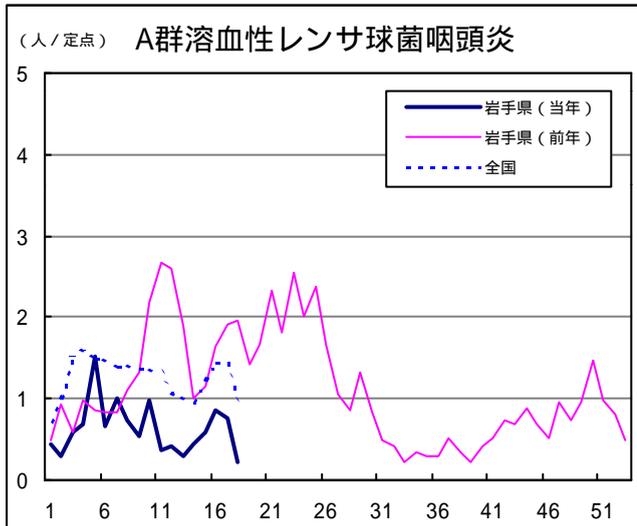
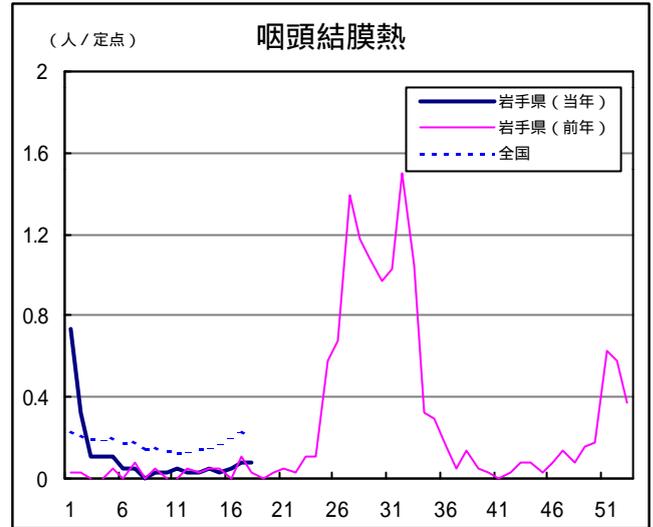
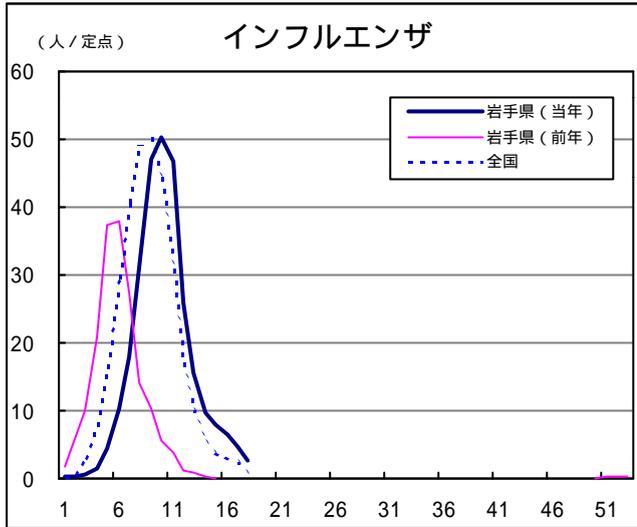
- ・この週に集団感染情報はありません。

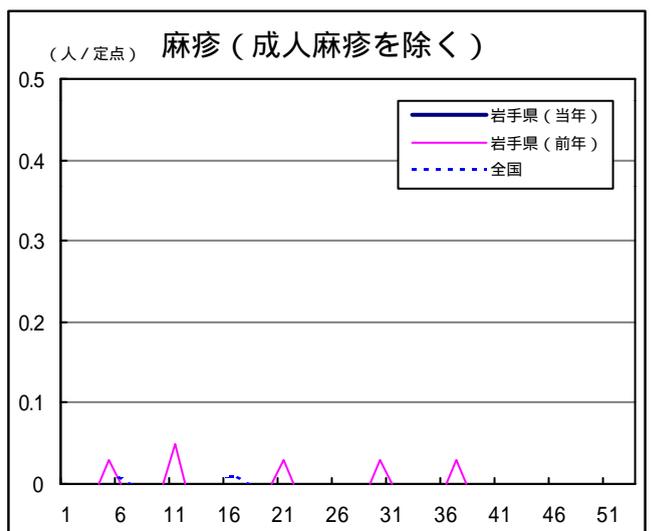
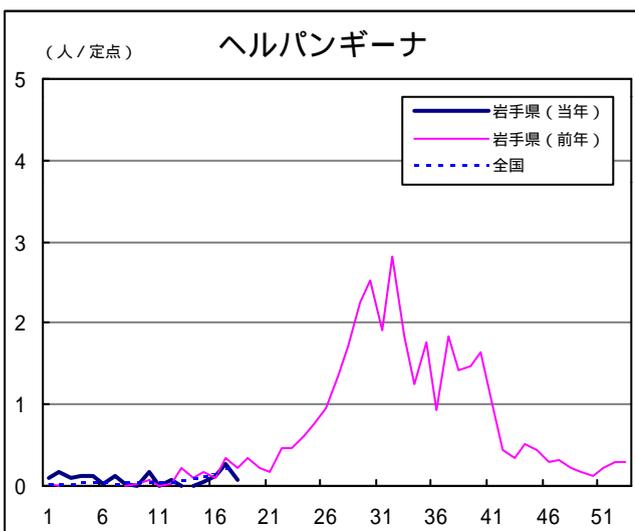
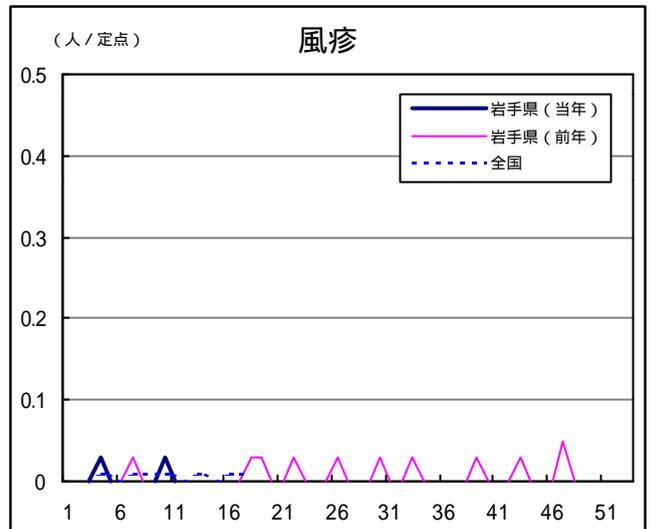
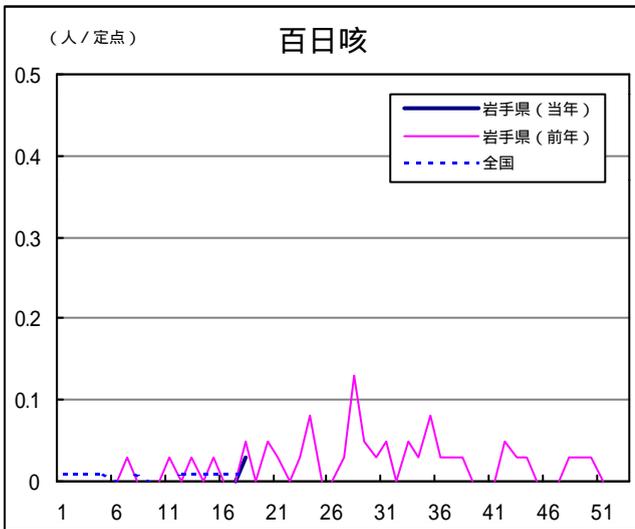
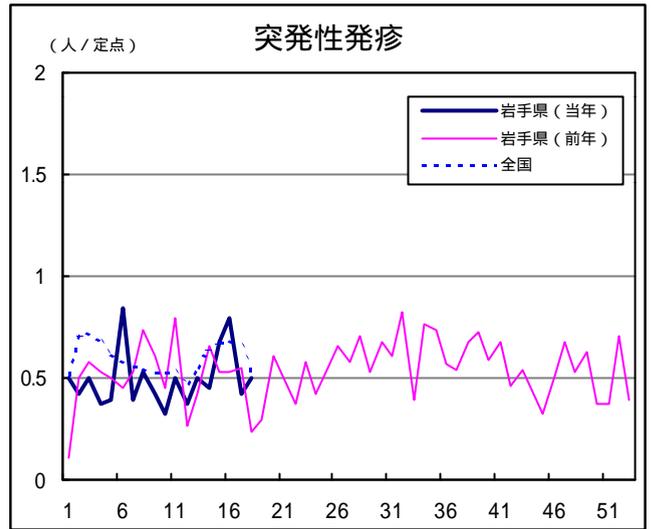
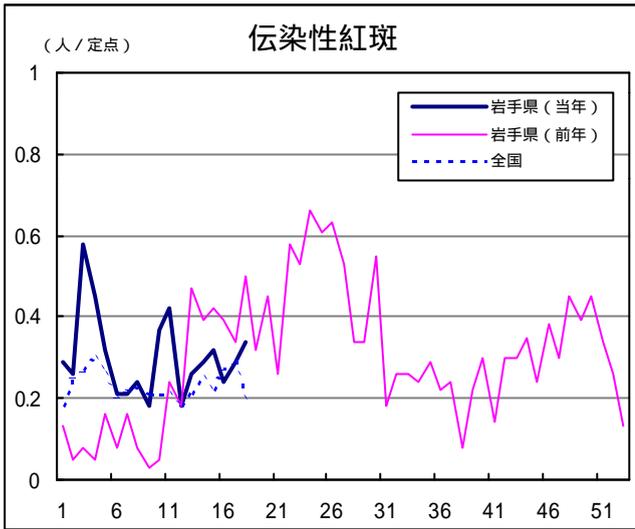
## Q & A

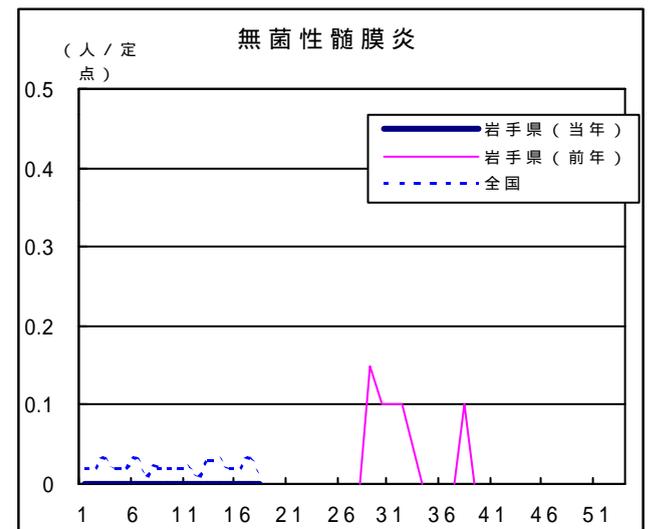
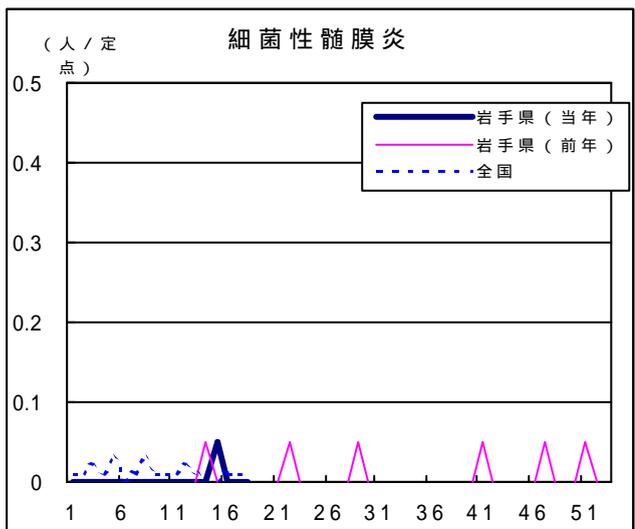
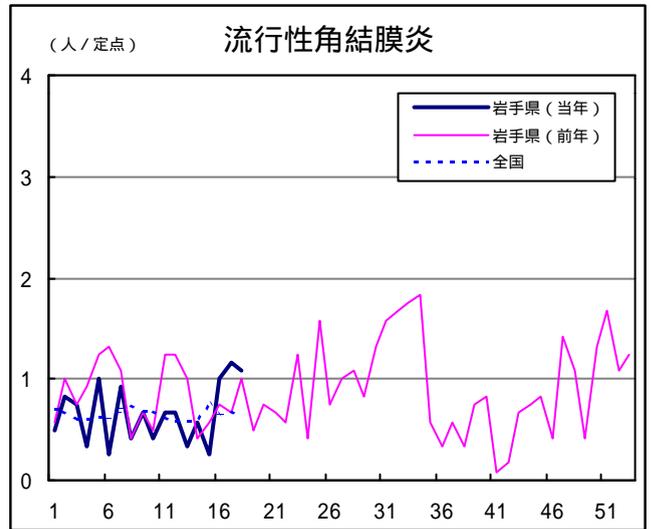
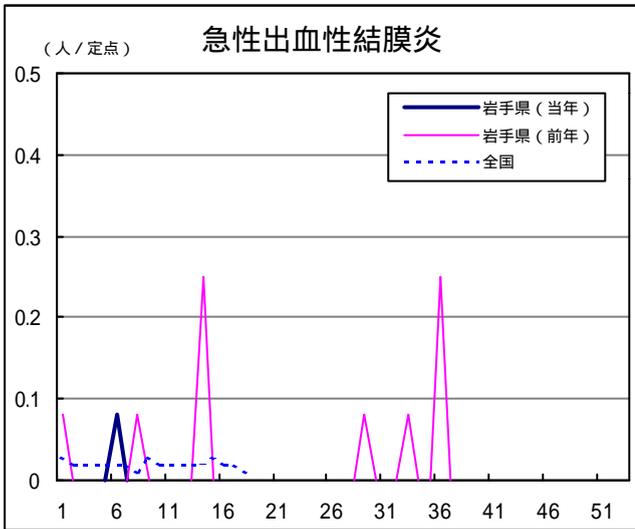
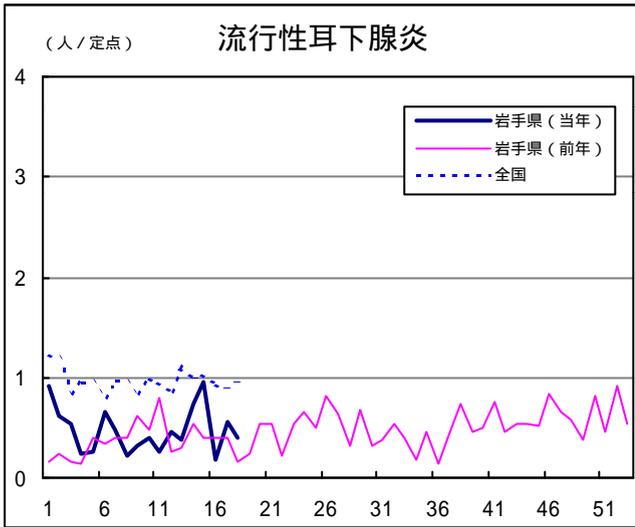
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

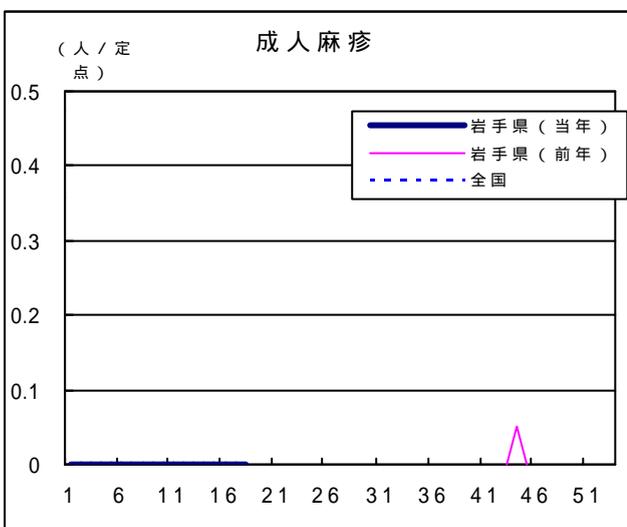
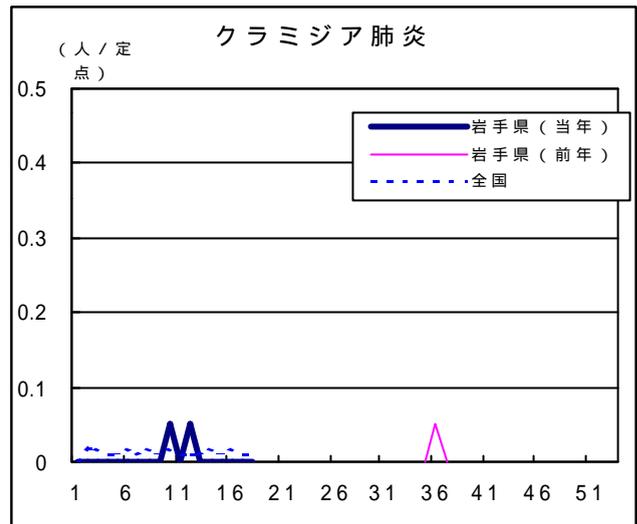
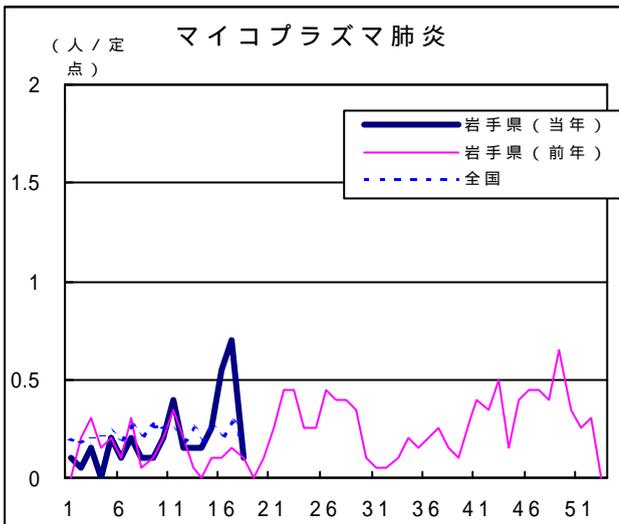
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。  
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
E-mail:CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	62	38	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする  
**「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」**を配信しています。  
 配信の登録は以下のURLからお願いします。  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成17年第18週 平成17年5月13日発行  
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会  
 発行：岩手県環境保健研究センター  
 岩手県保健福祉部保健衛生課  
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター  
 (岩手県環境保健研究センター保健科学部内)  
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
 TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667  
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp  
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>  
 <岩手県結核・感染症情報センター>  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>  
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>